

2021年10月28日
株式会社三菱UFJ銀行

東北電力株式会社で「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）は、東北電力株式会社（取締役社長 樋口 康二郎、以下 当社）と「グリーンローン」によるタームローン契約（以下、本ローン）を、本日締結いたしました。

当社グループでは、「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」の実現に向けた取り組みの一つとして、東北 6 県および新潟県を中心に、再生可能エネルギーについて 200 万 kW の開発を進めております。当社は本ローンにより調達した資金を、当社グループの東北自然エネルギー株式会社が開発する長者原発電所の改修費用に活用いたします。

本契約に際し、第三者評価機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社よりセカンドパーティオピニオンを取得しており、「グリーンローン原則」および「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への準拠を確認しております。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

<本ローンの概要>

契約締結日	2021年10月28日
借入人	東北電力株式会社
貸出人	株式会社三菱UFJ銀行
資金使途	長者原発電所の改修費用
プロジェクト概要	◇ 所在地：山形県西置賜郡小国町 ◇ 当水力発電所は1938年に運転を開始したが、経年劣化による老朽化が進んできたことから、設備保安、設備信頼度の向上を図ることとし、設備の全面改修を行うもの。 本改修工事によって、最大出力が500kW向上する。

以上